

平成28年度 鳴滝総合支援学校 前期学校評価アンケート集計結果

資料1

平成28年10月26日

	教職員	回答率 100%				保護者	回答率 100%				生徒	回答率 100%			
		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来っていない	出来ていない
学習について	①児童生徒は、自己目標をもち、課題を意識して学習に取り組んでいる	15.8%	78.9%	5.3%	0.0%	①子どもは、目標をもち、自分の課題をふまえて学習に取り組んでいる	17.2%	64.1%	18.8%	0.0%	①自分の学習目標がわかつて、学習にとりくんでいる	38.8%	55.2%	6.0%	0.0%
	②児童生徒は、満足感や達成感をもって学習に取り組んでいる	10.3%	76.9%	12.8%	0.0%	②子どもは、満足感や達成感をもって学習に取り組んでいる	14.1%	70.3%	14.1%	1.6%	②共通教科で学習していて「わかった」「できた」とおもうことがある	52.2%	44.8%	3.0%	0.0%
	③児童生徒は、個別の包括支援プラン(キャリアプラン)に沿った「生きる力」を身につけてきている	15.4%	76.9%	7.7%	0.0%	③子どもは、学校や保護者が必要と考える「生きる力」を身につけてきている	9.7%	67.7%	21.0%	1.6%	②専門教科で学習していて「わかった」「できた」とおもうことがある	62.7%	31.3%	6.0%	0.0%
	④教員は、個別の包括支援プラン(キャリアプラン)に基づいて計画的な指導を行っている	7.7%	82.1%	10.3%	0.0%	④子どもの目標や学習計画に基づいて、計画的に指導や支援をもらっている	26.6%	67.2%	6.3%	0.0%	③いろいろな知識や技能が身についてきてるとおもう	41.8%	52.2%	4.5%	1.5%
	⑤教員は学習効果を上げるために、指導法の改善に取り組んでいる	2.6%	76.9%	17.9%	2.6%	⑤子どもに理解しやすいように、授業や教材に工夫がみられる	28.6%	52.4%	14.3%	4.8%	④先生は、何を何のために勉強するかをはっきり教えてくれる	62.1%	36.4%	1.5%	0.0%
	⑥教員は、児童生徒の努力や達成度について適切に評価し、プランの作成や指導法の改善に生かしている	7.7%	74.4%	15.4%	2.6%	⑥子どもの努力や達成度について、適切に評価してもらっている	40.6%	54.7%	4.7%	0.0%	⑤先生は、わかりやすく勉強教えてくれる	68.7%	28.4%	3.0%	0.0%
	⑦教員は、児童生徒が次の目標を持てるような評価をし児童生徒に伝えている	20.5%	64.1%	15.4%	0.0%	⑦子どもが次の目標を持てるように評価してもらっている	31.3%	62.5%	4.7%	1.6%	⑥先生は、学習の成果について、伝えてくれる	56.7%	38.8%	4.5%	0.0%
生活について	⑧児童生徒は、あいさつや言葉遣いなど礼儀正しい学校生活を送っている	32.5%	52.5%	15.0%	0.0%	⑧子どもは、あいさつや言葉遣いなど礼儀正しい学校生活を送っている	28.6%	61.9%	7.9%	1.6%	⑦学習の成果を知って次の目標をたてている	44.8%	46.3%	9.0%	0.0%
	⑨児童生徒は、学校のきまりや約束を守って学校生活を送っている	27.5%	70.0%	2.5%	0.0%	⑨子どもは、学校のきまりや約束を守って学校生活を送っている	21.9%	68.8%	7.8%	1.6%	⑧あいさつや、ていねいな言葉づかいができる	53.7%	41.8%	3.0%	1.5%
	⑩児童生徒は、友達に対して思いやりをもち、お互いに協力している	17.5%	67.5%	15.0%	0.0%	⑩子どもは、友達に対して思いやりをもち、お互いに協力している	21.0%	71.0%	6.5%	1.6%	⑨学校のきまりや約束を守っている	56.7%	40.3%	3.0%	0.0%
	⑪児童生徒は、任された役割を持って生活を送っている	15.0%	82.5%	2.5%	0.0%	⑪子どもは、任された役割を持って生活を送っている	19.0%	69.8%	9.5%	1.6%	⑩友だちへの思いやりをもち、おたがいに協力している	59.7%	35.8%	4.5%	0.0%
	⑫児童生徒は、健康な生活を送ることを意識し、自分なりの維持管理に取り組んでいる	22.5%	60.0%	17.5%	0.0%	⑫子どもは、健康な生活を願い、自分なりの維持管理に取り組んでいる	7.8%	64.1%	28.1%	0.0%	⑪学校や家庭で自分にまかされた役割があり、実行している	47.8%	46.3%	4.5%	1.5%
	⑬キャリアカウンセリングやケース会議により、進路方針の周知と共有ができる	23.7%	63.2%	10.5%	2.6%	⑬キャリアカウンセリングやケース会議により、進路方針の共有ができる	39.3%	52.5%	8.2%	0.0%	⑫病気や健康に気をつけながら、学校へかよっている	71.6%	22.4%	4.5%	1.5%
	⑭キャリア教育の観点に立った、児童生徒の実態と進路に応じた進路学習や、校外実習の機会が用意できている	34.2%	55.3%	7.9%	2.6%	⑭子どもの実態と進路に応じた、進路学習や校外実習の機会が用意できている	39.3%	42.6%	18.0%	0.0%	⑬卒業後の進路や生活について、先生や保護者と相談できている	31.8%	51.5%	10.6%	6.1%
将来に向けて	⑮キャリア教育の観点に立った、児童生徒の実態と進路に応じた関係機関との連携ができる	28.9%	60.5%	10.5%	0.0%	⑮子どもの実態と進路に応じた、関係機関との連携ができる	30.0%	55.0%	13.3%	1.7%	⑭卒業後の進路にむけた学習や実習にとりくむことができている	53.0%	39.4%	7.6%	0.0%
	⑯企業との連携・協働による学習(実習)環境の設定ができる	36.8%	55.3%	2.6%	5.3%	⑯企業との連携・協働による学習(実習)環境の設定ができる	40.0%	48.3%	10.0%	1.7%	⑮卒業後の進路や生活について、いろいろな人から、アドバイスを聞くことがある	37.9%	47.0%	13.6%	1.5%
	⑰地域との連携・協働による学習(実習)環境の設定ができる	23.7%	57.9%	15.8%	2.6%	⑰地域との連携・協働による学習(実習)環境の設定ができる	31.7%	55.0%	10.0%	3.3%	⑯企業の協力があり、職場実習などができることに感謝している	75.8%	22.7%	0.0%	1.5%
	⑱児童生徒が自己理解を深められるような取組をしている	18.4%	57.9%	23.7%	0.0%	⑱子どもは自分の長所に気付いている	3.3%	50.8%	41.0%	4.9%	⑰地域の協力があり、校外演習などができることに感謝している	74.2%	22.7%	3.0%	0.0%
	⑲教員は、児童生徒の自己肯定感を高めることを意識して指導に当たっている	15.8%	63.2%	18.4%	2.6%	⑲子どもの自己肯定感が高まっている	13.1%	60.7%	23.0%	3.3%	⑱自分の長所をよくわかっている	47.0%	36.4%	10.6%	6.1%
	⑳日常的に教室の清掃、美化に取り組んでいる	57.5%	35.0%	7.5%	0.0%	⑳校内や教室は清掃され美しい状態である	72.1%	27.9%	0.0%	0.0%	⑲自分は大切な存在だ、かけがえのない存在だと感じている	36.4%	47.0%	10.6%	6.1%
	㉑児童生徒の感染症予防を意識して、保健、衛生管理に留意している	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%	㉑校内や教室は、衛生的で清潔な状態である	68.9%	29.5%	0.0%	1.6%	⑳自分は大切なものだ、かけがえのない存在だと感じている	47.0%	36.4%	10.6%	6.1%
教育環境について	㉒校教具は機能的に使えるよう、整理整頓に努めている	40.0%	50.0%	7.5%	2.5%	㉒学習に使う教材や備品は、整理整頓されている	52.5%	45.9%	1.6%	0.0%	㉑校地は緑化され、環境に配慮した様子がうかがえる	55.7%	42.6%	1.6%	0.0%
	㉓校地内の緑化、廃棄物の削減など、環境に配慮した取組が実践できている	52.5%	45.0%	2.5%	0.0%	㉓短期目標や評価について、学校は保護者に適切に伝えている	47.5%	42.6%	9.8%	0.0%	㉑保護者として、本校の教育の趣旨、目的を理解している	28.1%	63.2%	8.8%	0.0%
	㉔包括支援プラン(キャリアプラン)をもとに、短期目標や評価を保護者に適切に伝えている	41.0%	53.8%	5.1%	0.0%	㉔学習内容や行動計画について、学校は保護者に適切に伝えている	42.6%	47.5%	6.6%	3.3%	㉑保護者として、本校の教育の趣旨、目的を理解している	13.3%	45.0%	33.3%	8.3%
	㉕週予定等により、学習内容や行事計画を保護者に適切に伝えている	53.8%	41.0%	5.1%	0.0%	㉕個別の相談について、学校は保護者に適切に対応している	44.3%	52.5%	3.3%	0.0%	㉑保護者として、参観・懇談・学習会などに積極的に参加している	47.0%	36.4%	10.6%	6.1%
	㉖保護者からの個別相談に、適切に対応している	43.6%	53.8%	2.6%	0.0%	㉖保護者として、参観・懇談・学習会などに積極的に参加している	28.1%	63.2%	8.8%	0.0%	㉑自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心			
	㉗保護者は、本校の教育の趣旨、目的を理解している	15.4%	66.7%	17.9%	0.0%	㉗保護者として、参観・懇談・学習会などに積極的に参加している	13.3%	45.0%	33.3%	8.3%	㉗自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心			
	㉘保護者は、参観・懇談・学習会などに積極的に参加している	5.1%	38.5%	53.8%	2.6%	㉘自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心				㉗自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心			
学科について	㉙行事計画、特別活動等、学科間の連携は適切にできている	23.1%	59.0%	15.4%	2.6%	㉙自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心				㉗自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心			
	㉚学科間の共同の取組において、児童生徒は意欲的に活動している	33.3%	59.0%	7.7%	0.0%	㉚自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心				㉗自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心			
	㉛地域校との交流、共同学習において、児童生徒は意欲的に活動している	21.1%	50.0%	18.4%	10.5%	㉛自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心				㉗自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心			
	㉜市民、他校種、関係機関等からの相談に誠意をもって応えている	33.3%	64.1%	2.6%	0.0%	㉜自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心				㉗自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心			
	㉝知的発達、病弱教育、キャリア教育等に関する自己研鑽を積んでいる	20.5%	61.5%	17.9%	0.0%	㉝自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心				㉗自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心			
	㉞校務分掌組織に基づいて、自らの職務分担を適切に果たしている	27.5%	72.5%	0.0%	㉞自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心				㉗自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心	自己肯定感につながる項目として挙げたものを中心				
	㉟会議の精選と業務の効率化に取り組んでいる	17.9%	61.5%	17.9%	2										